

非サイクロン地域での建設用
 風の評価：AS4055-2012によるN2。
 より高い風の定格が必要な場合はご連絡ください
 JPN: info@eeplan.co.jp or 0120 82 5817

注：この小屋は、Cycloneキットを追加購入することで、AS4055-2012に従って風定格C1にアップグレードできます。

コンクリートスラブを敷設するときは、周囲に25mmの深さのリベートエッジがあることを確認します。これは、小屋の底から水が出るのを助けます。



指導ビデオについては、Absco Sheds Assemblyアプリをダウンロードしてください



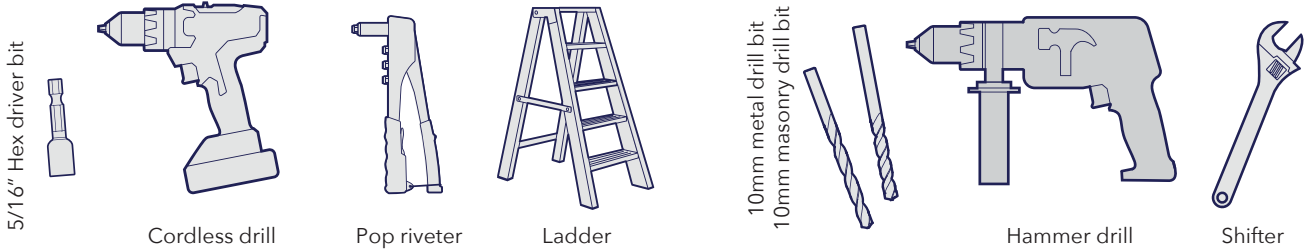
一般的な手順

- アセンブリを開始する前に、これらの指示を詳細に読んで、アセンブリの方法と関連する詳細を完全に理解してください。
- カートンを開梱し、「部品梱包リスト」ページで説明および図解されている部品と照らし合わせて、すべての部品を慎重に識別して確認します。

サイトの準備

- 小屋の場所は水平でなければなりません。表面が平らでないと、部品の位置がずれることがあります。
- 小屋は、鉄筋コンクリートスラブの上に建てられ、「最終構造」ページに適切に示されているように固定されます。

必要なツール



安全上の注意

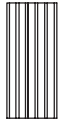
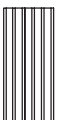



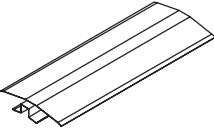

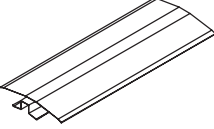
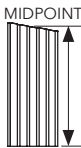
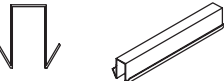
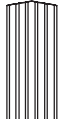
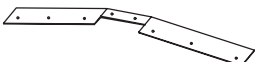
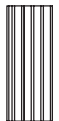
- 一部の部品には鋭いエッジがある場合があります。これらのアイテムを扱うときは手袋を着用し、穴を開ける場合は安全メガネを着用することをお勧めします。賢明な靴を強くお勧めします。
- 風の強い環境で小屋を建てないでください。
- 建設が完了した直後に、小屋がしっかりとした基礎にしっかりと固定されていることを確認してください。
- 2人以上で小屋を建てることを強くお勧めします。

推奨



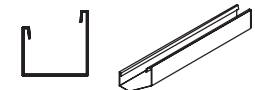




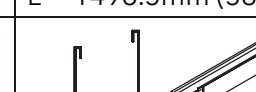

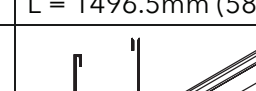
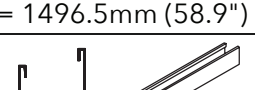
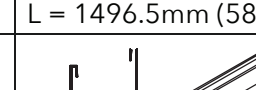
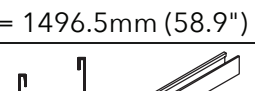
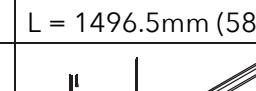
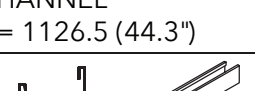
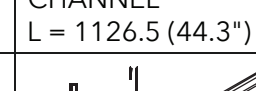
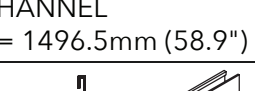
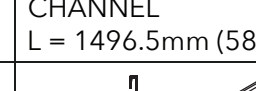
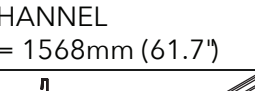
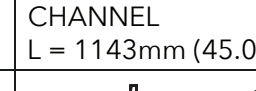

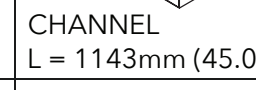
COMPONENT PACKING LIST

Check off all components.

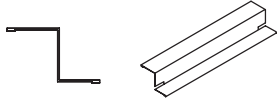
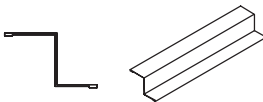
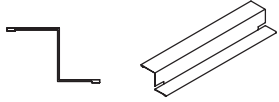
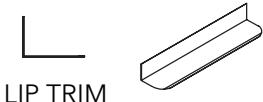
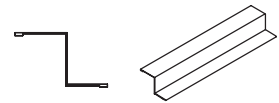
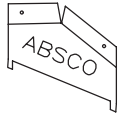


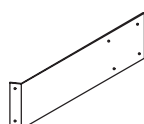

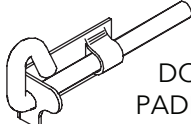
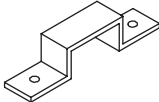
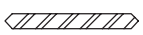





QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 STEEL SHEET 1785mm X 773mm (70.3" X 30.4")	30A		1	 STEEL SHEET 1725mm X 773mm (67.9" X 30.4")	A	
2	 STEEL SHEET 1785mm X 773mm (70.3" X 30.4")	31A		1	 STEEL SHEET 1725mm X 773mm (67.9" X 30.4")	B	
8	 STEEL SHEET 1170mm X 773mm (40.1" X 30.4")	49A		1	 RIDGE BEAM L = 1521mm (59.9")	97AL	
2	 MIDPOINT STEEL SHEET 1852mm TO MIDPOINT X 773mm	36L		1	 RIDGE BEAM L = 1521mm (59.9")	97AR	
2	 MIDPOINT STEEL SHEET 1852mm TO MIDPOINT X 773mm	36R		1	 RIDGE BEAM JOINER L: 450mm (17.7")	ZARSP	
2	 STEEL SHEET 1980mm X 773mm (77.9" X 30.4")	42D		2	 PEAK BRACE 490mm (19.3")	15A	
2	 STEEL SHEET 1785mm X 711mm (70.3" X 28.0")	34A					

Nominal sheet widths are shown. +/- 2mm is within tolerance.

COMPONENT PACKING LIST

QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55AL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55AR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55CL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55CR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55BL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	55BR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81BL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81BR	
2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81AL		2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	81AR	
2	 CHANNEL L = 1126.5 (44.3")	81CL		2	 CHANNEL L = 1126.5 (44.3")	81CR	
2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	60AL		2	 CHANNEL L = 1496.5mm (58.9")	60AR	
1	 CHANNEL L = 1568mm (61.7")	79A		2	 CHANNEL L = 1143mm (45.0")	83L	
2	 CHANNEL WITH HINGES L = 1725mm (67.9")	58A		2	 CHANNEL L = 1143mm (45.0")	83R	
1	 CHANNEL L = 1725mm (67.9")	58B		4	 CHANNEL L = 773mm (30.4")	58C	

COMPONENT PACKING LIST

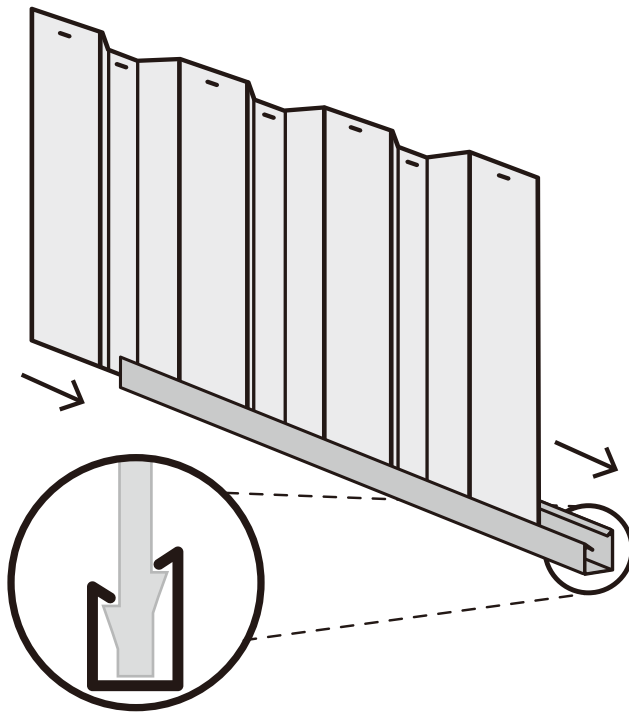
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 JAMB L= 1785mm (70.3")	89A		4	 JAMB L= 1120mm (44.1")	91A	
1	 JAMB L= 1568mm (61.7")	90A		4	 LIP TRIM 1170mm (46.1")	86A	
1	 JAMB L= 1725mm (67.9")	89C					
INSTRUCTIONS & FITTINGS PACKET							
2	 CAP GABLE L: 170mm (6.7")	14A		1	ASSEMBLY INSTRUCTION MANUAL		
10	 CHANNEL JOINER L= 200mm (7.9")	CSJ		1	 SELF TAPPING SCREWS PACKET CONTAINING 100		
				1	PSTKDBL DOUBLE DOOR FITTINGS PACK		
2	 DOOR STRAP L: 165mm (6.5")	12A		10	 HEX HD TEK SCREW W/ NEO WASHER 10-16x16mm	FAST033	
PSTKDBL - DOUBLE DOOR FITTINGS PACK							
3	 DOOR PADBOLT	FAST006		2	 DOOR PADBOLT HASP	FAST007	
1	3mm DRILL BIT 	DRILL		1	PHILLIPS DRIVER BIT 	FAST038	
1	 SELF TAPPING SCREWS PACKET CONTAINING 220			1	PACK12P SCREW PACK 1 2		
PACK12P - SCREW PACK 1 2							
8	 3/16 ROUND HEAD BOLTS & NYLOCK NUTS			12	 3.2 x 8mm BLIND POP RIVETS		
12	 3/16 COUNTERSUNK SCREWS & NUTS						

SNAPTITE ASSEMBLY GUIDE

Snaptite Assembly Systemは、工具や留め具を必要とせずに、エンドチャンネルをすべての屋根シートと壁シートにロックします。

各パネルを組み立てるために、周辺チャンネルは各パネルの上部と下部に固定されています。シート上のSNAPTITEラグにチャンネルをそっとタップし、シートに沿って作業します。


各周辺チャンネルは、シートの端と同じ高さに仕上げる必要があります。各端がきれいに揃うまで、シートに沿ってチャンネルを軽くたたきつけてください。パネルからチャンネルを削除する必要がある場合は、側面からスライドさせて外します。





SNAPTITE
World's Easiest Assembly System
UNIQUE PATENTED SYSTEM


チャンネルは、ネジを必要とせずに開口パネルを所定の位置にロックします！


固定記号


 SNAPTITE固定方法によるシートへの安全なチャンネル。

 一部のチャンネルにはこのモデルの小屋には不要な追加の穴があるため、コンポーネントをこの場所で1本のネジで結合します。

 ネジが他のコンポーネントのさらなる組み立てを妨げる可能性があるため、まだこの場所でコンポーネントを結合しないでください。

 最初に穴を開けてコンポーネントを結合します。1つのコンポーネントをテンプレートとして使用して、穴の位置をマークし、3mmのドリルビットで穴を開けます。

 3mm pop rivet

 4mm nut and bolt set.

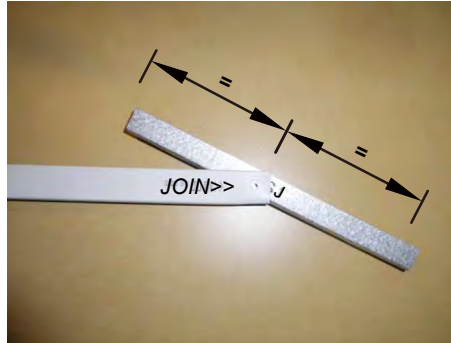
つなぎ合わせが必要なチャンネルを結合するためのガイド

印字された文字が同じ向きになるようにします。



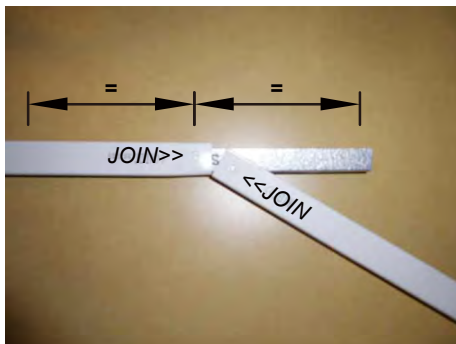
Step 1.

チャンネルとCSJジョイナーを配置して、CSJの中心が各チャンネルの終端と一致するようにします。



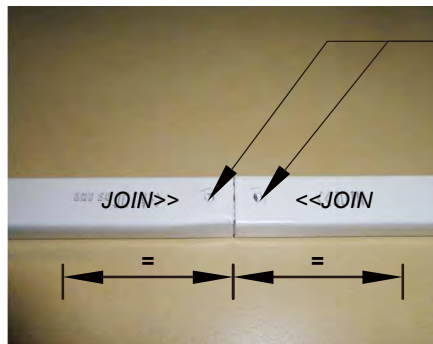
Step 2.

JOIN>>テキストがマークされているチャンネルの端に、CSJの中心を斜めに挿入して、最初のチャンネルをCSJに結合します。



Step 3.

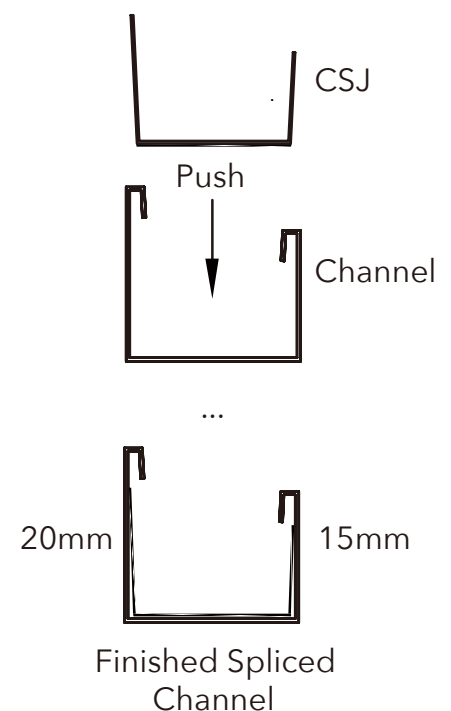
角度を付けてCSJの中心にチャンネルの<<JOINを配置して、2番目のチャンネルをCSJに結合します。「カチッ」という音が聞こえるまで、CSJをチャンネルに押し込みます。



Finished Channel.

完成したチャンネル。結合されたチャンネルは、CSJが結合されたチャンネル内に均等に配置された画像のようになります。

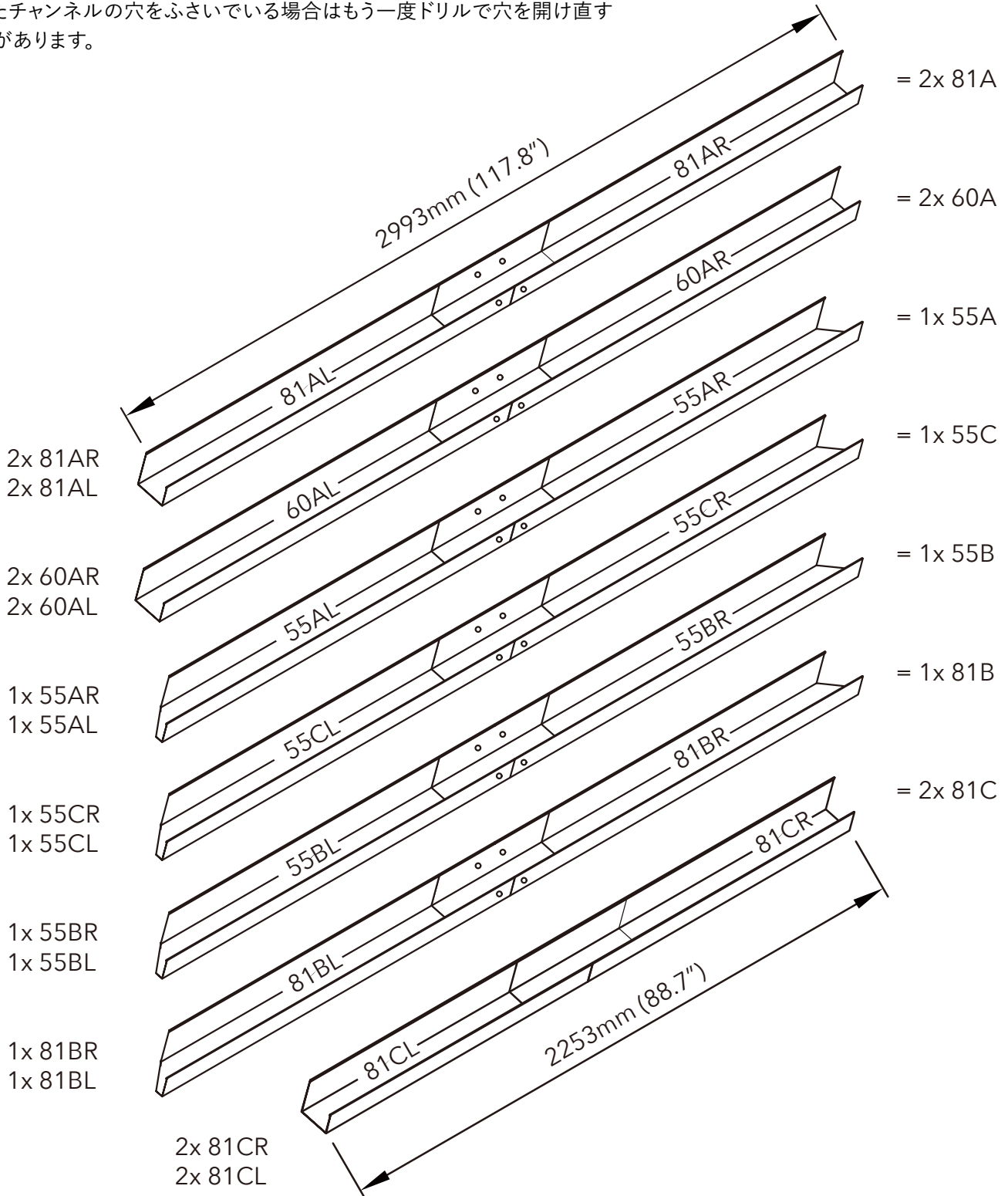
CSJの3mmドリルビットで穴を開けて、チャンネルの穴と一致させ、付属のネジで固定します。これらは仮止めで、アセンブリ中に一時的に取り外す必要があります。



スプライスチャンネルの事前組み立て

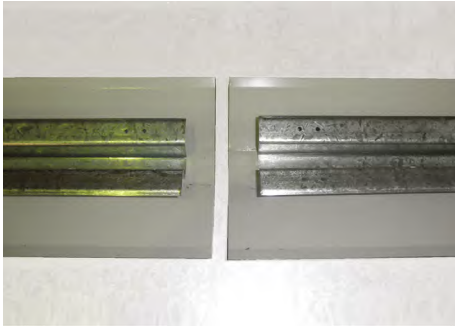
10 xチャンネルジョイナーを使用して20 xチャンネルセクションを結合します (パートCSJ)

注:チャンネルに既に穴が開いています。CSJを接合したチャンネルが元々あったチャンネルの穴をふさいでいる場合はもう一度ドリルで穴を開け直す必要があります。



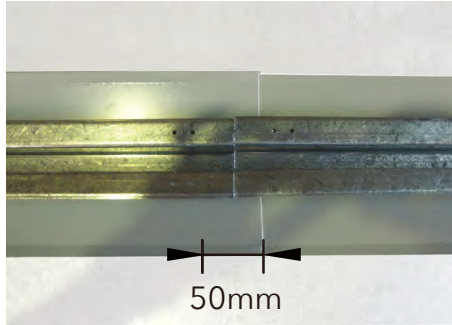
スプライスリッジビームの結合に関するガイド

次の3つの手順に従って、棟梁を組み立てます。



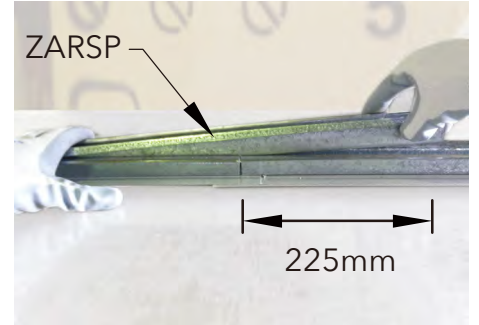
Step 1.

図のように2つの棟梁を配置し、一緒に押し込みます。一方のキャップをもう一方の下にスライドさせます。



NOTE.

ビームが所定の位置にあるとき、リッジキャップの50mmの重なりがあります。



Step 2.

ZARSPを使用して、2つの棟梁の中心で接続します。完全に押し込まれていることを確認してください。

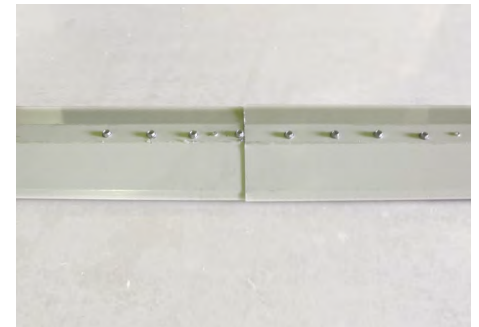


Step 3.

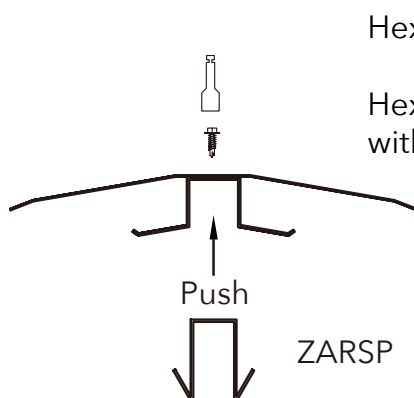
棟梁を裏返します。1つのリッジビームの中心に沿って中央から250mmを測定し、50mmの間隔をマークします。各マーキングでTekネジで固定します。



棟梁アセンブリの反対側まで繰り返します。
ヒント:各穴に3mmのドリルビットで事前に穴を開けると、固定しやすくなります。

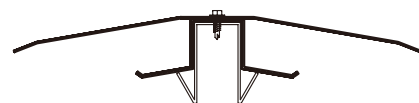


完成したスプライスリッジビーム



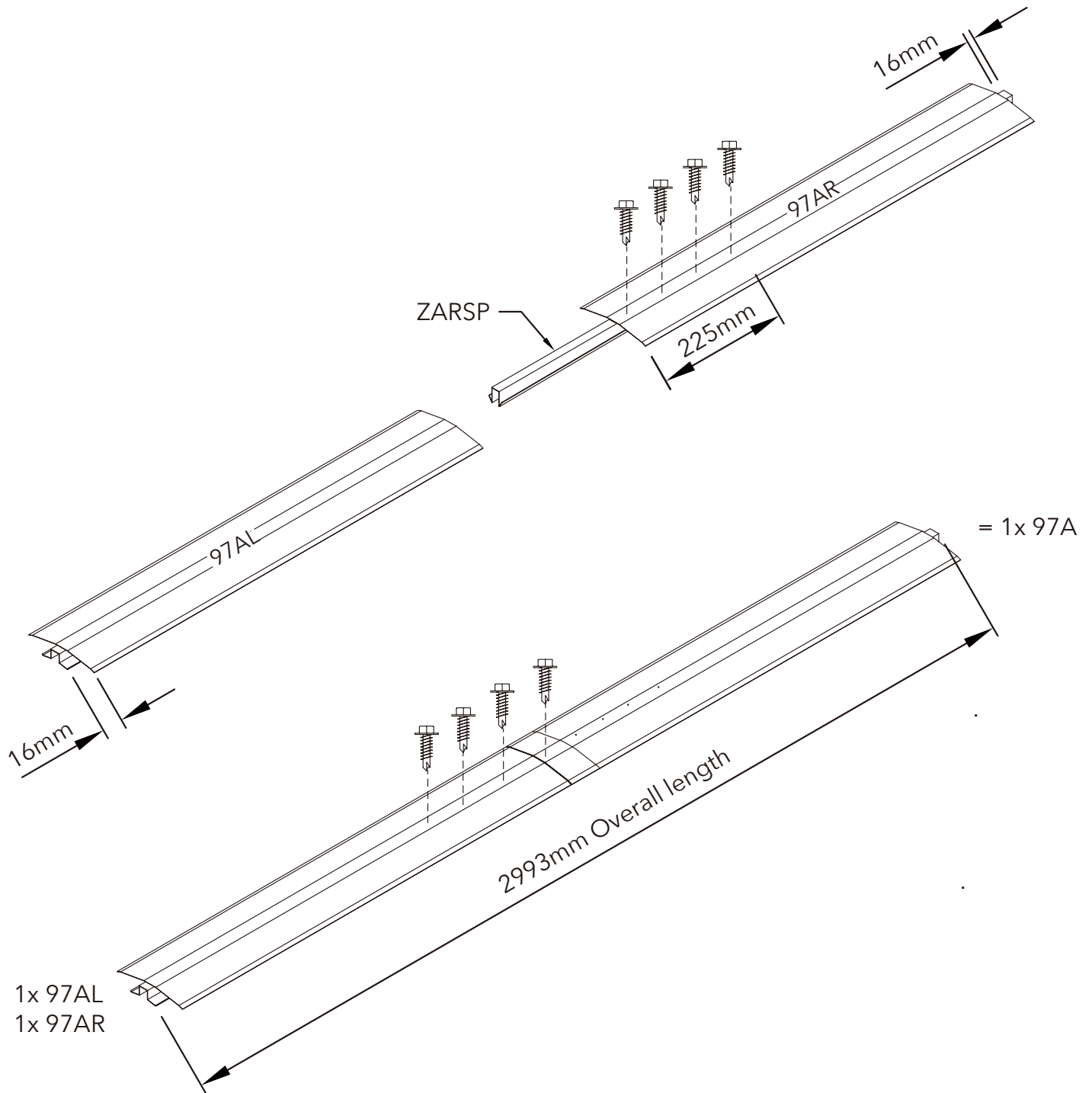
Hex Driver Bit

Hex Hd Self-drilling tek screw
with neoprene washer

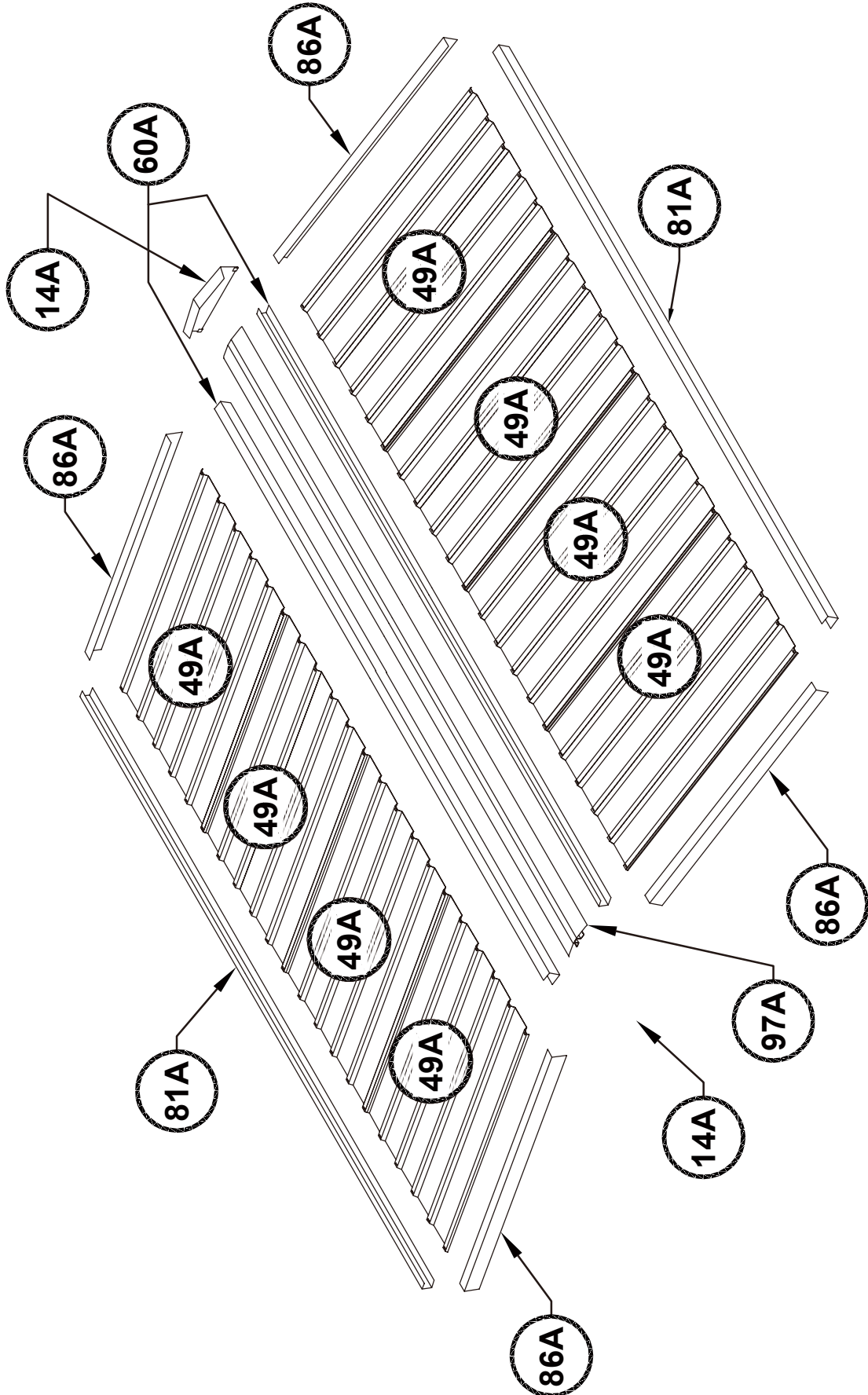


完成したスプライスリッジビーム

PRE-ASSEMBLY OF SPLICED RIDGE BEAM

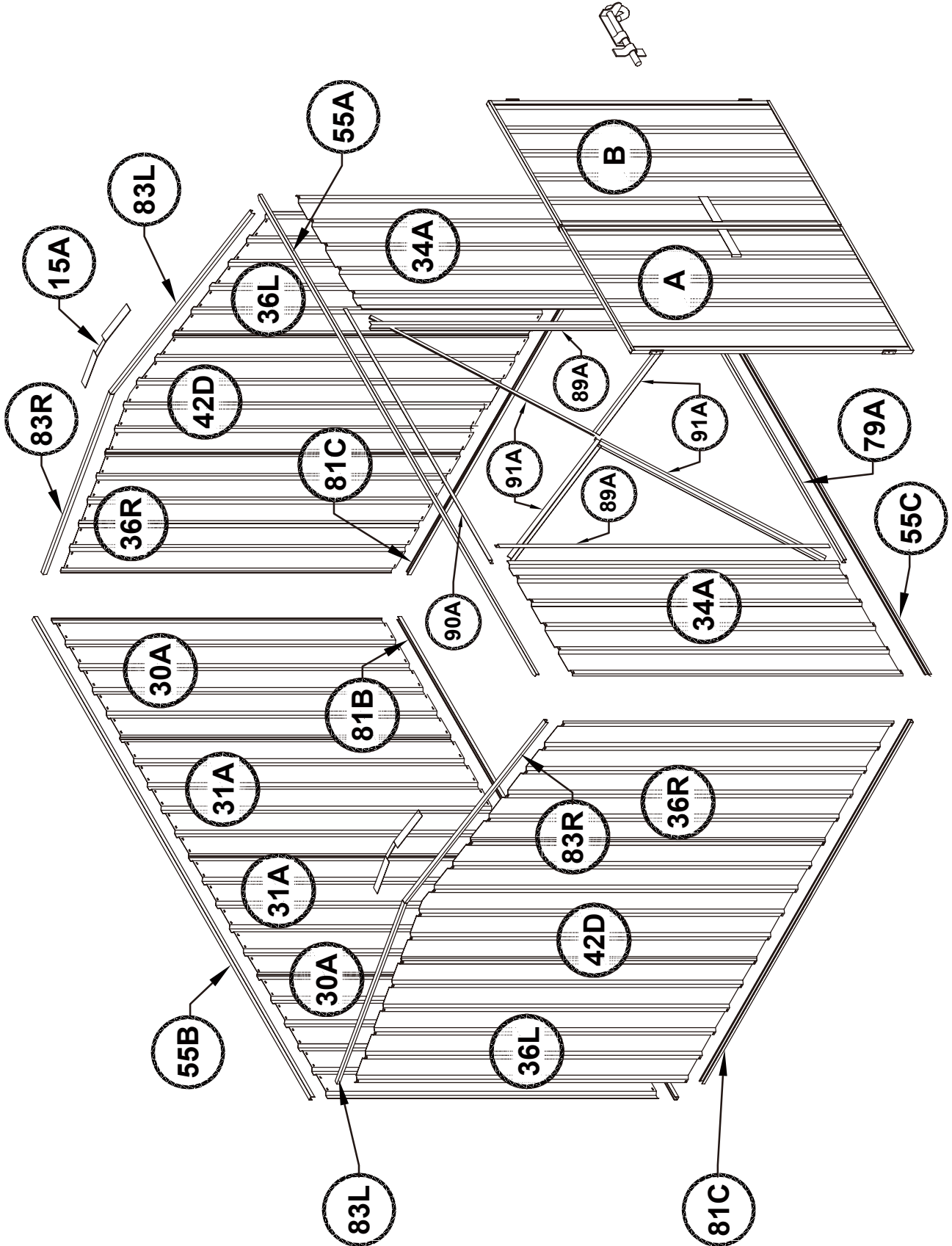


屋根のコンポーネントの概要



屋根のコンポーネントの概要

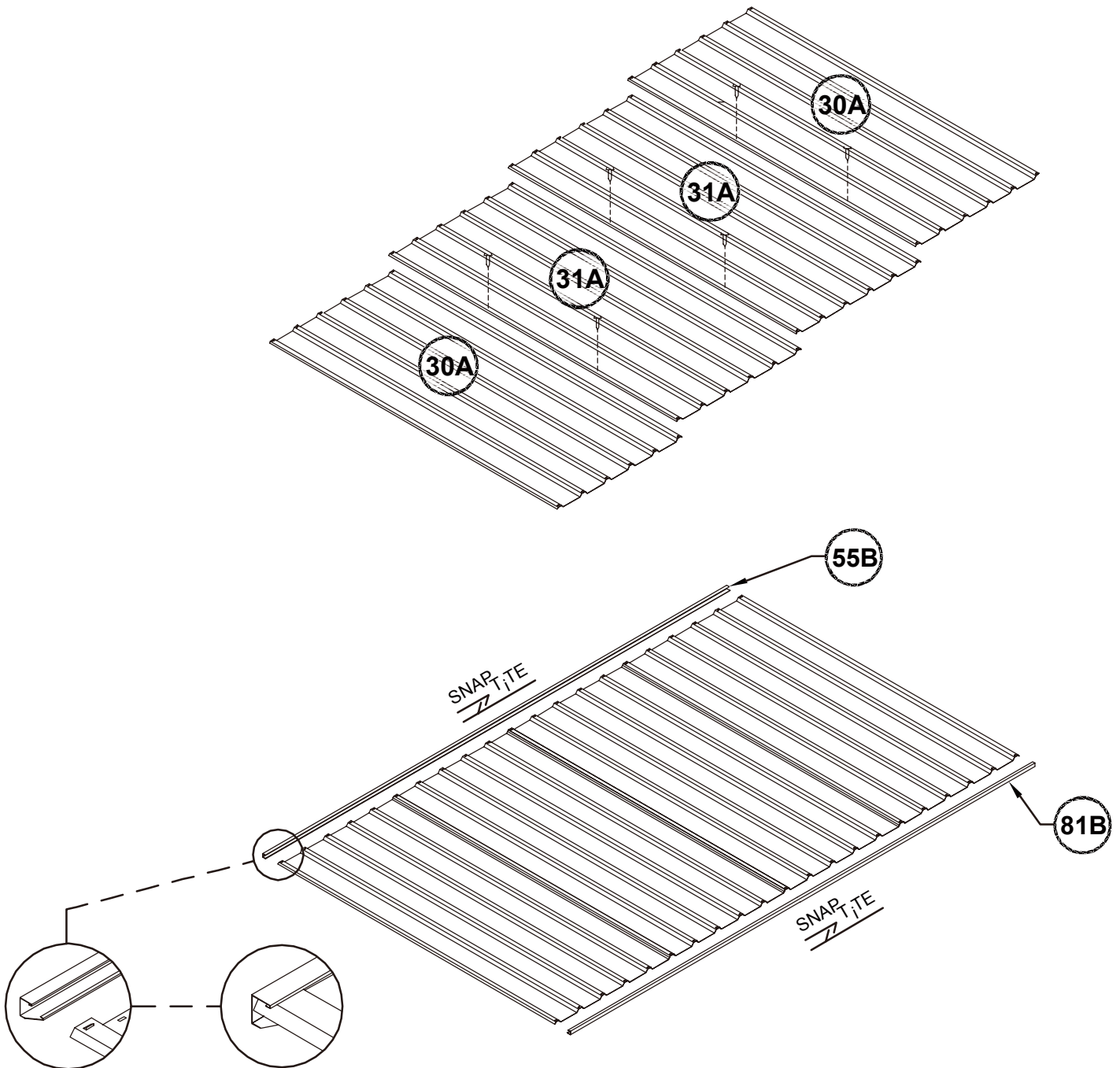
壁のコンポーネントの概要



壁のコンポーネントの概要

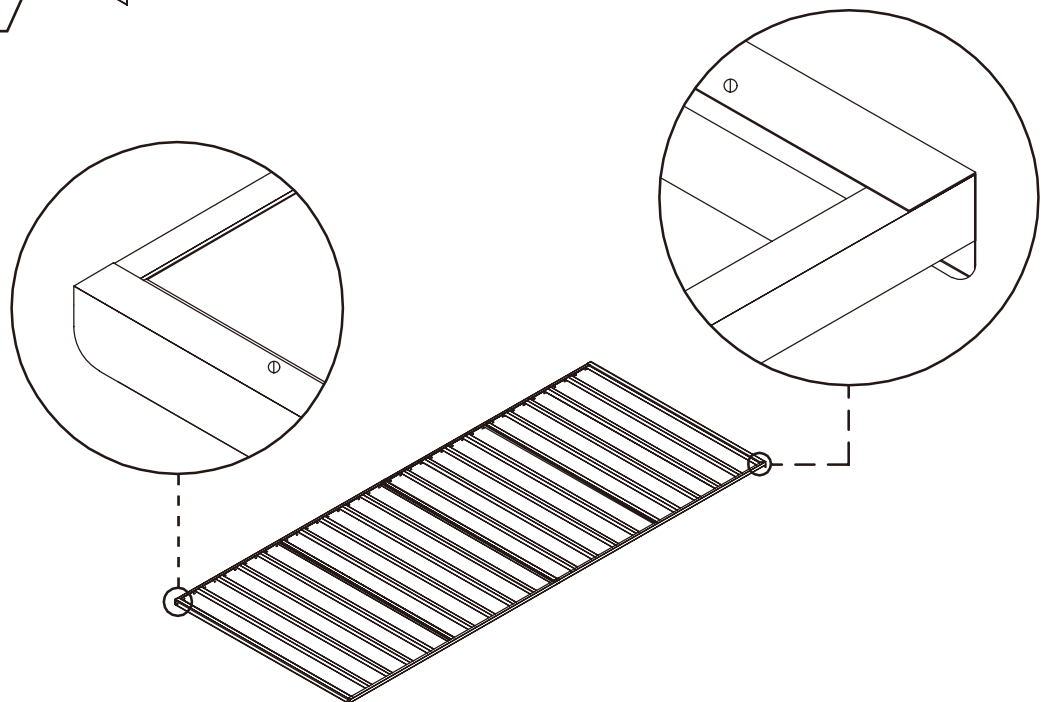
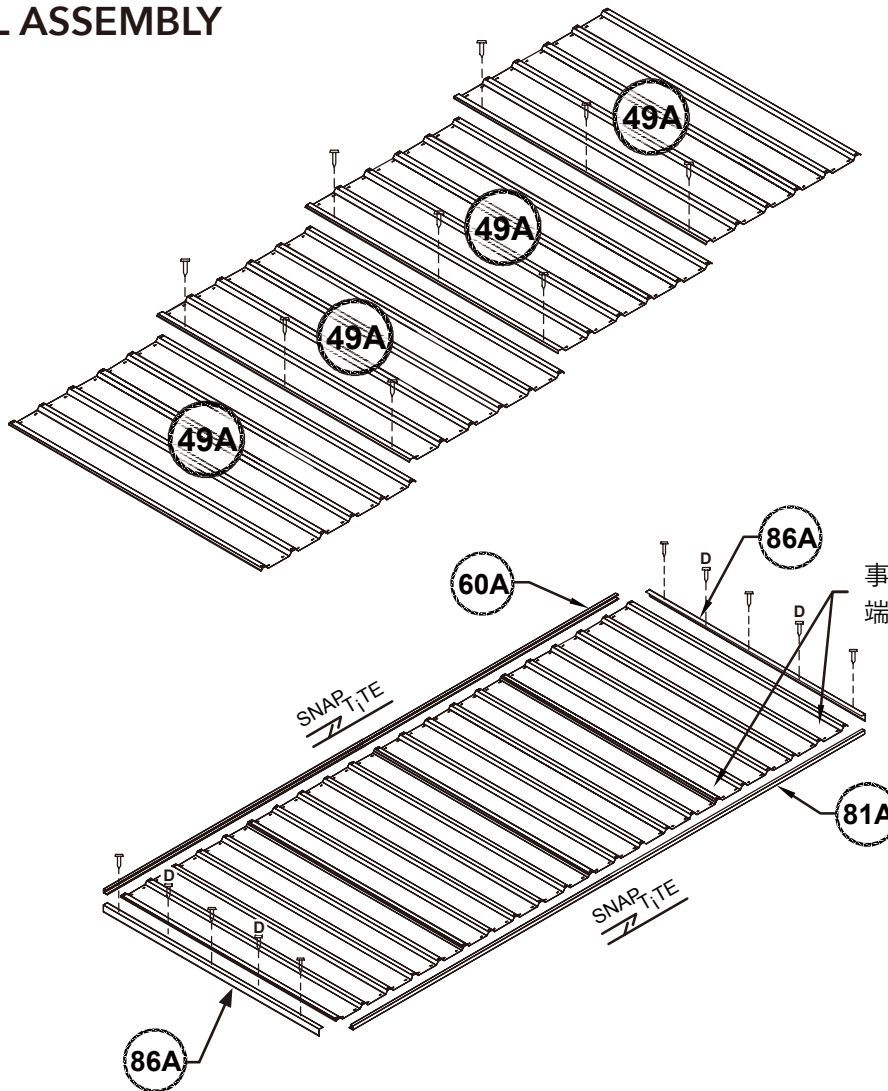
REAR PANEL ASSEMBLY

1つ必要



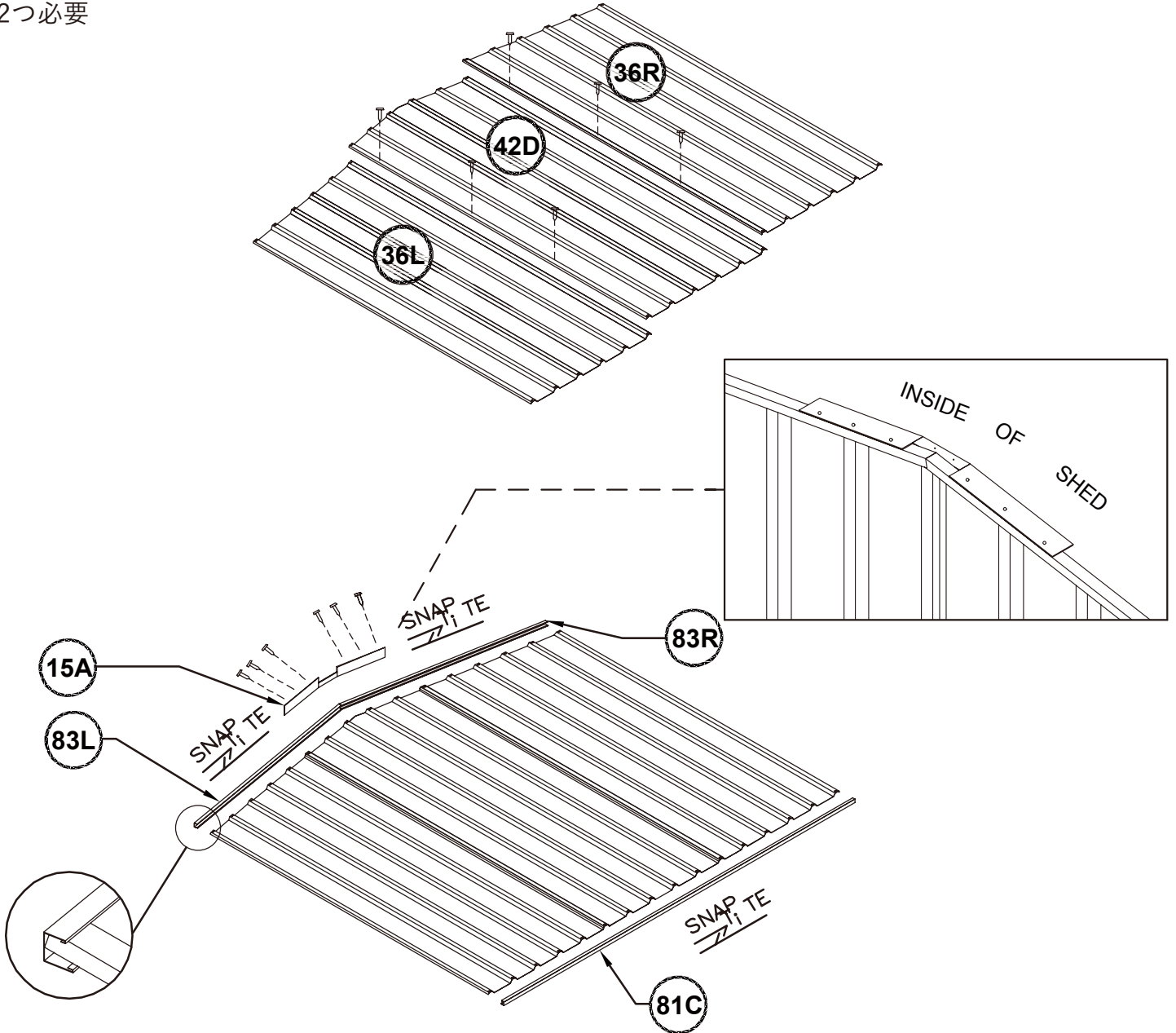
ROOF PANEL ASSEMBLY

2つ必要



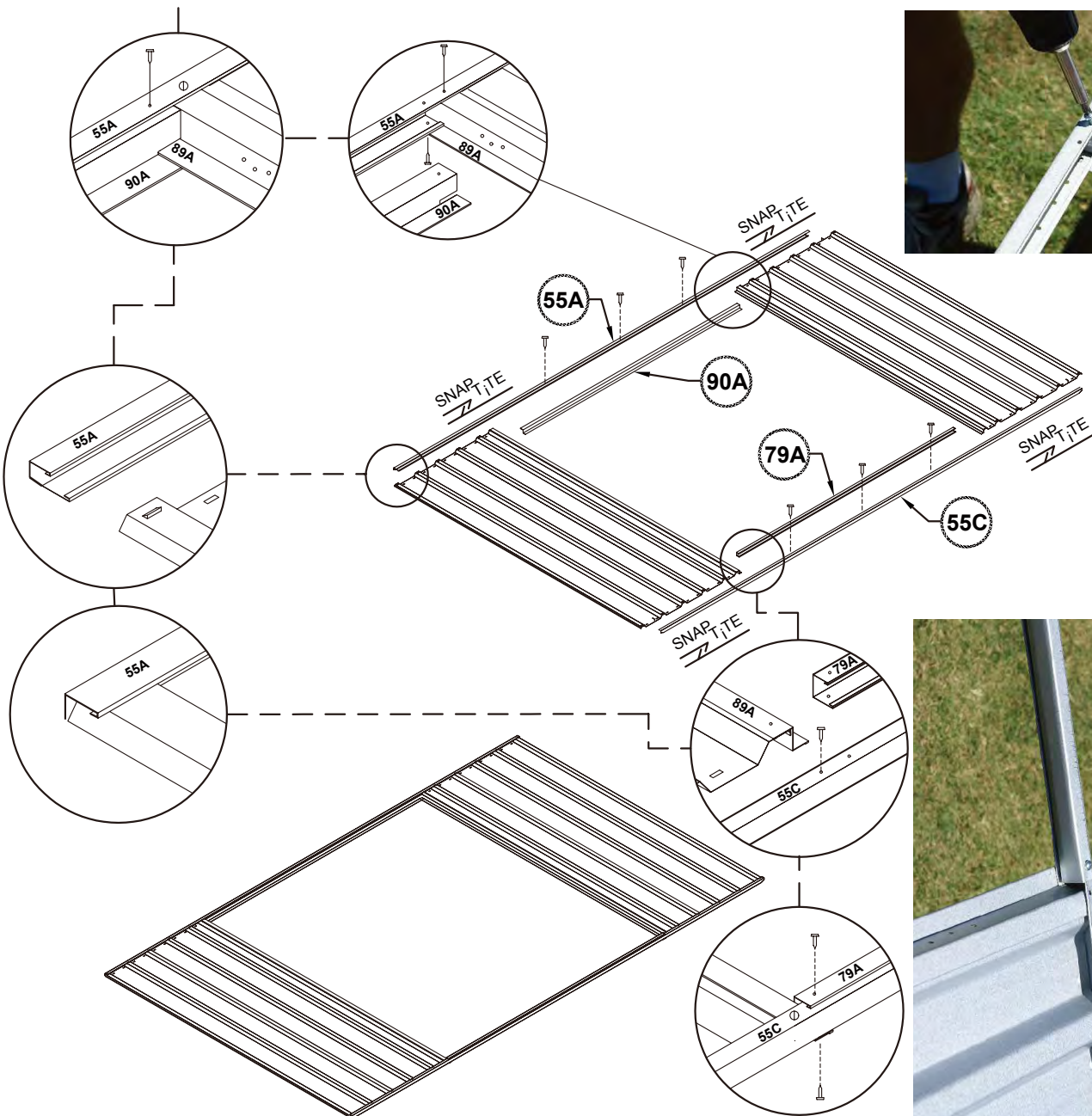
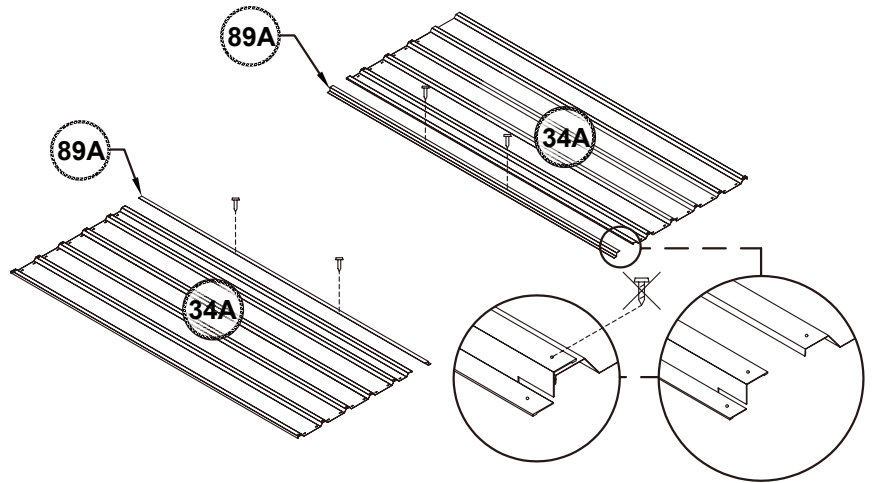
SIDE PANEL ASSEMBLY

2つ必要



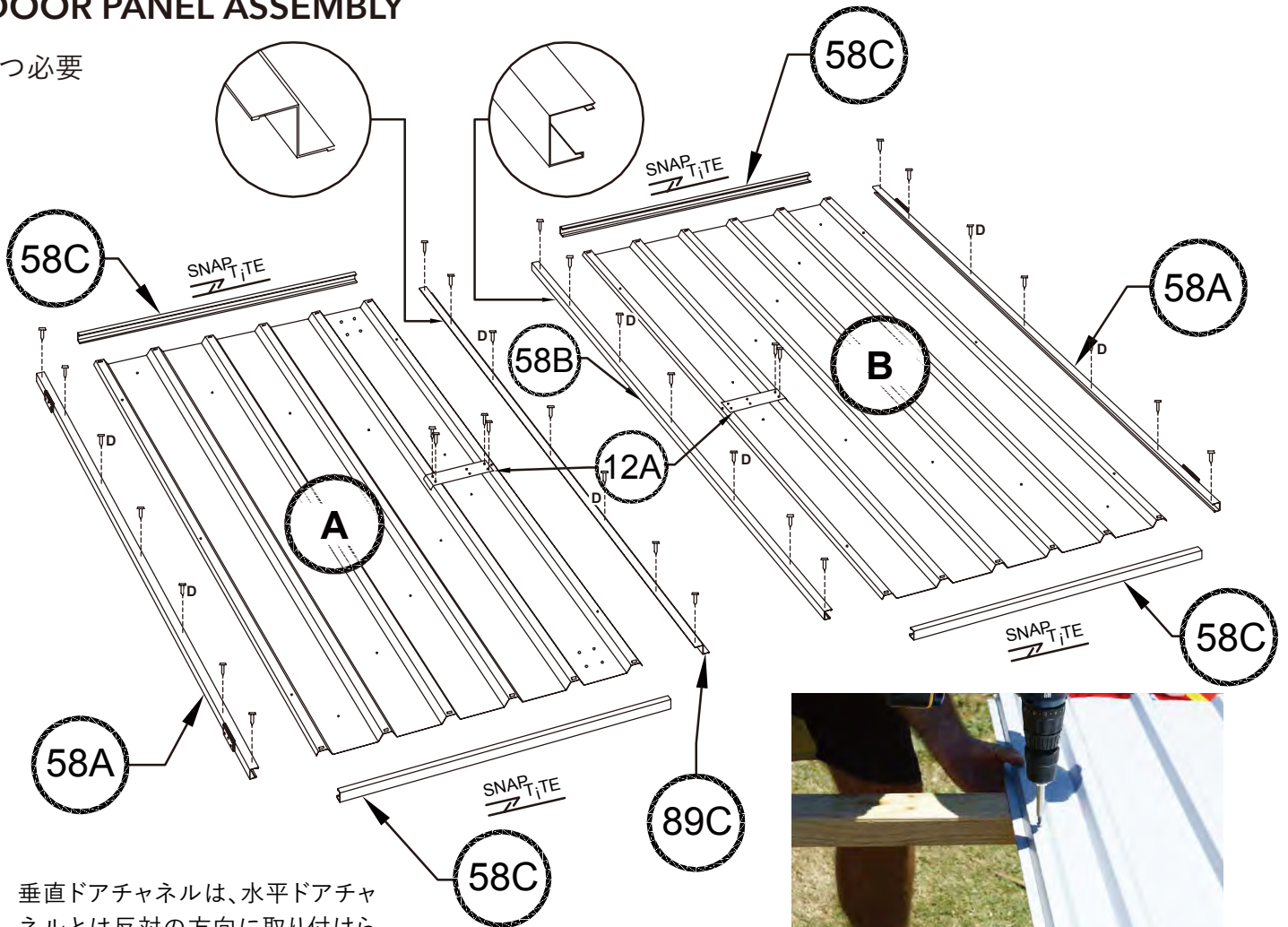
FRONT PANEL ASSEMBLY

1つ必要



DOOR PANEL ASSEMBLY

1つ必要

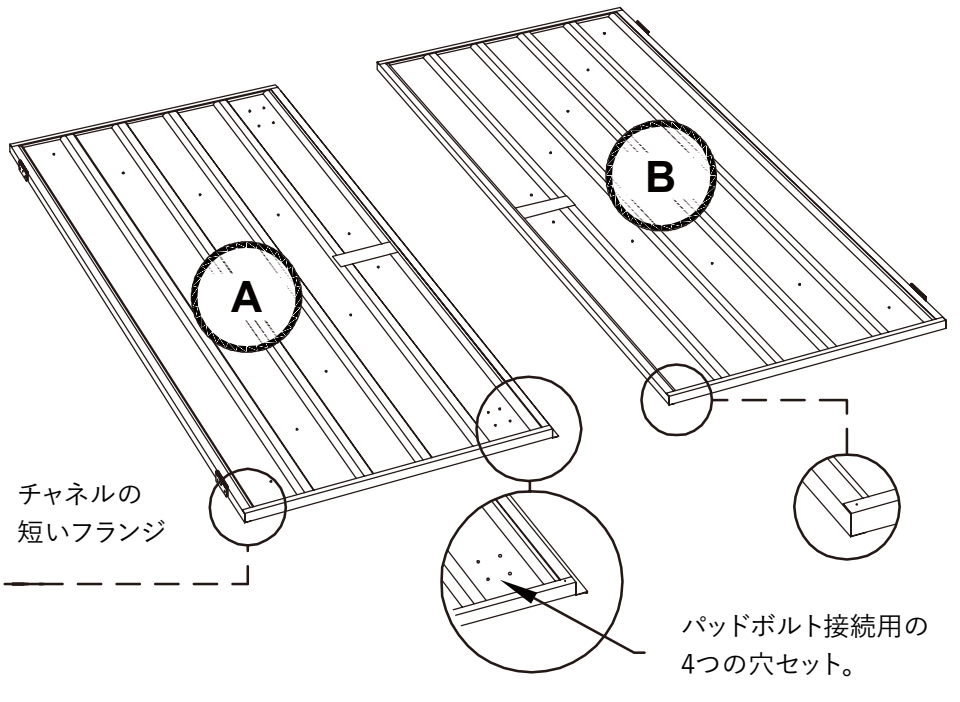


垂直ドアチャンネルは、水平ドアチャンネルとは反対の方向に取り付けられます。



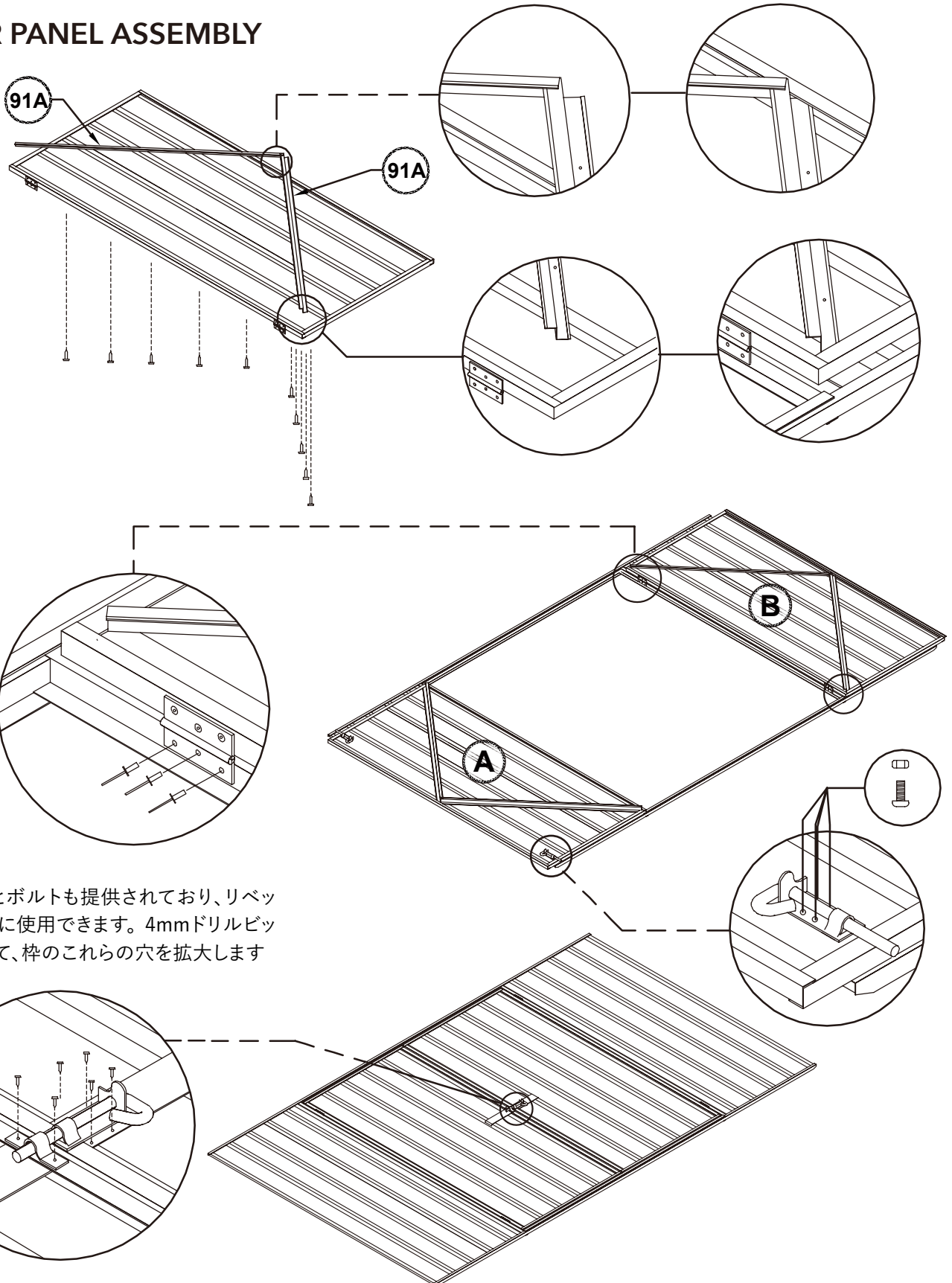
チャンネルの長いフランジ

チャンネルの短いフランジ



パッドボルト接続用の4つの穴セット。

DOOR PANEL ASSEMBLY

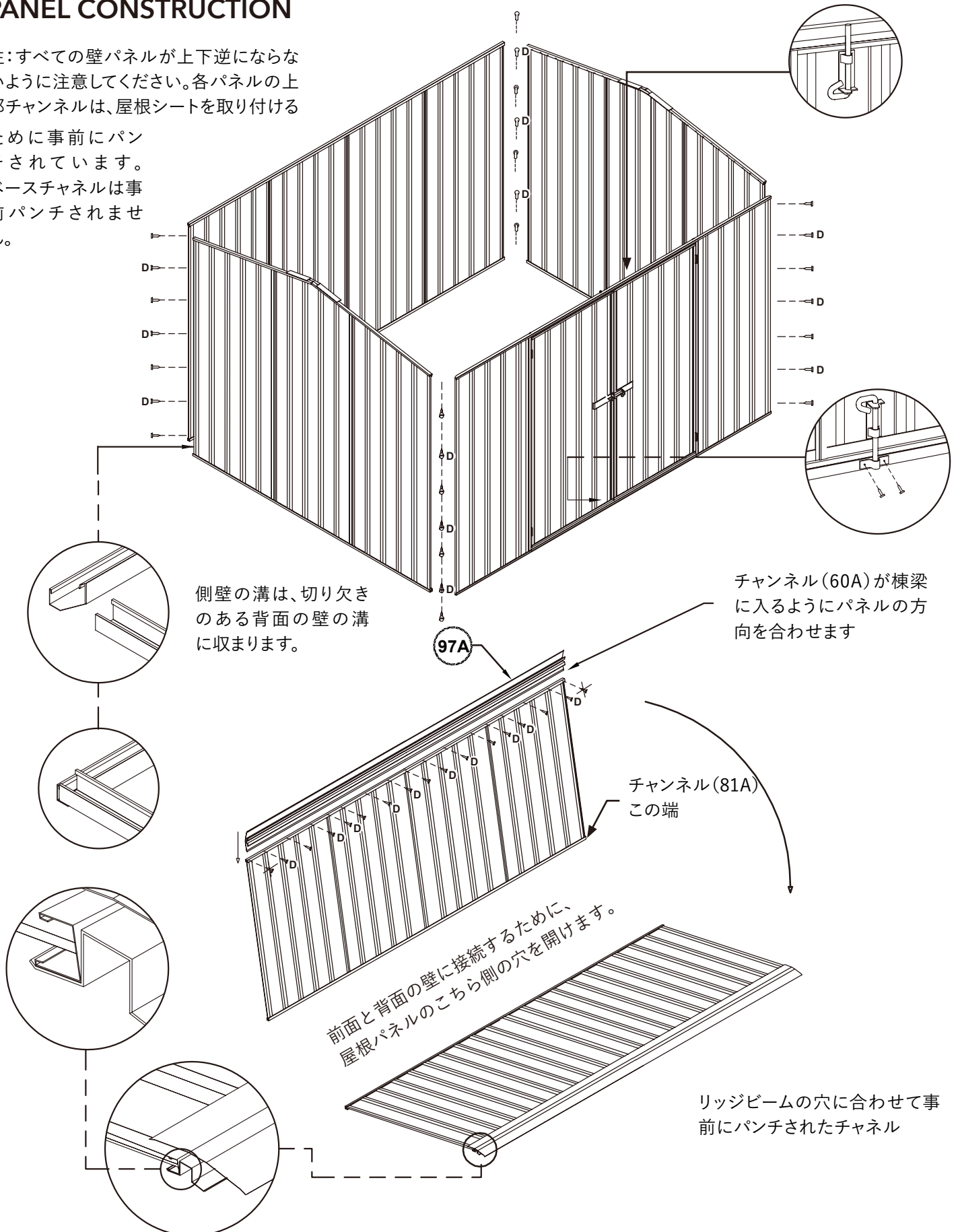


注：ナットとボルトも提供されており、リベットの代わりに使用できます。4mmドリルビットを使用して、枠のこれらの穴を拡大します

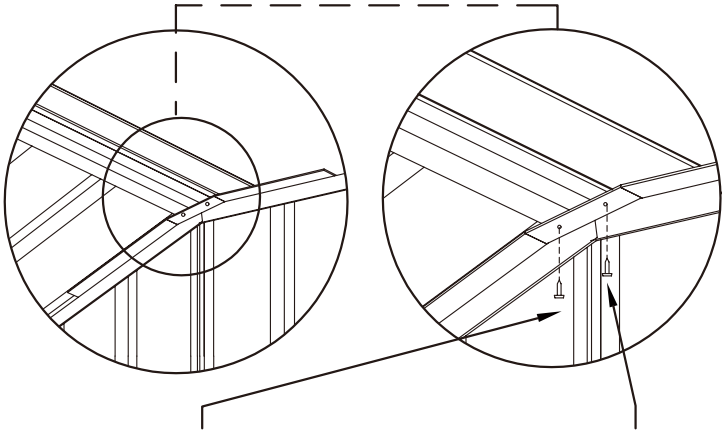
注：パッドボルトハスプを固定するための穴は、適切な位置合わせを可能にするために事前にパンチされていません。ハスプをパッドボルトシャフトの中央に置き、3mmの穴を開けてネジで固定します。

PANEL CONSTRUCTION

注:すべての壁パネルが上下逆にならないように注意してください。各パネルの上部チャンネルは、屋根シートを取り付けるために事前にパンチされています。ベースチャンネルは事前パンチされません。

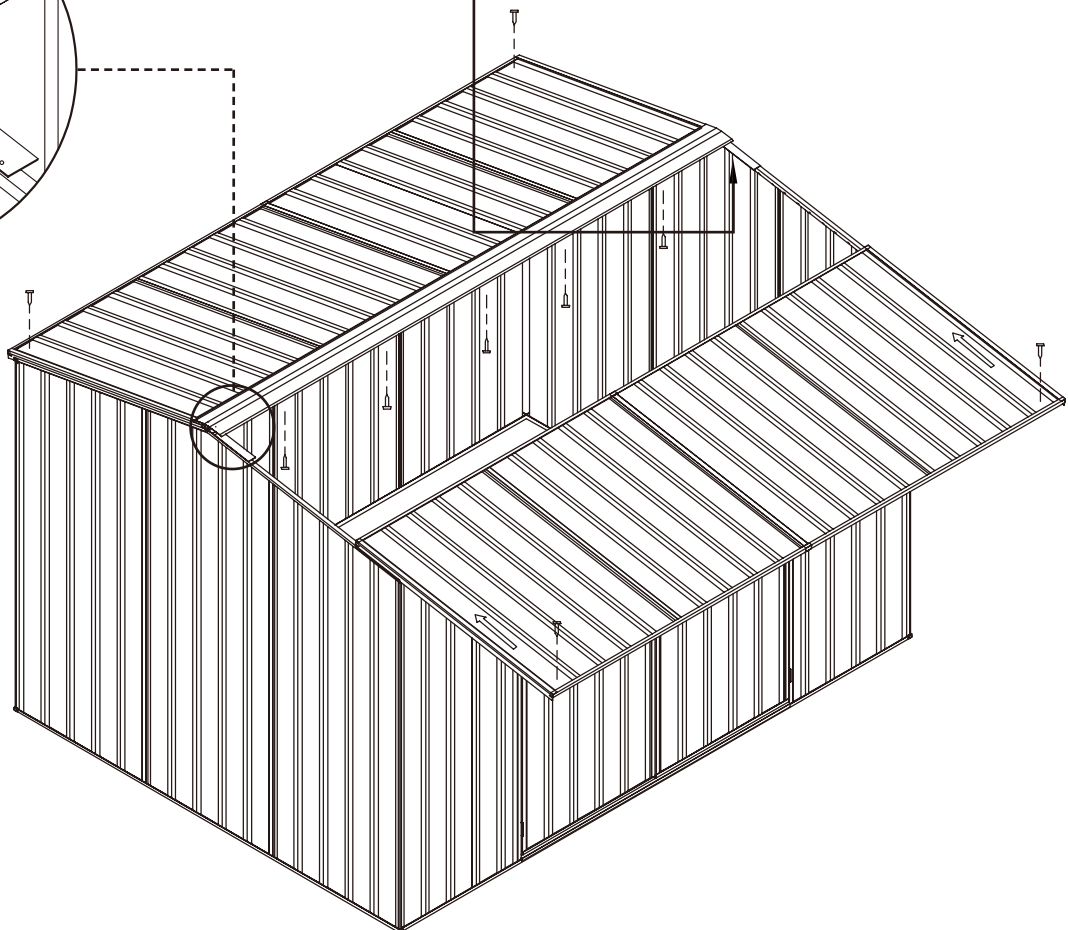
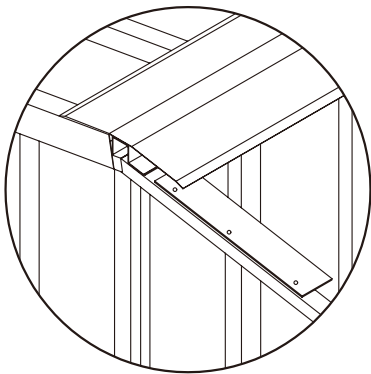


INSIDE VIEW OF FIXING

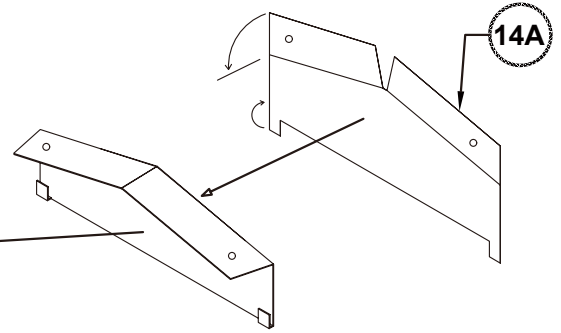
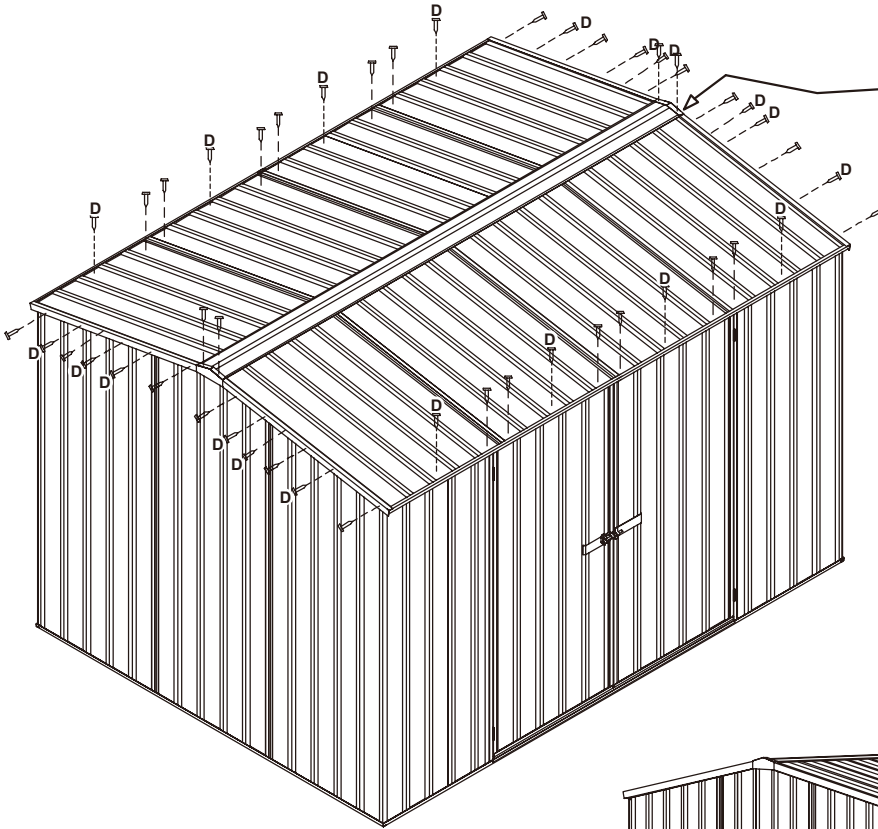


両端に1本のネジを使用し
て、ピークブレースを棟梁
と屋根パネルに固定します

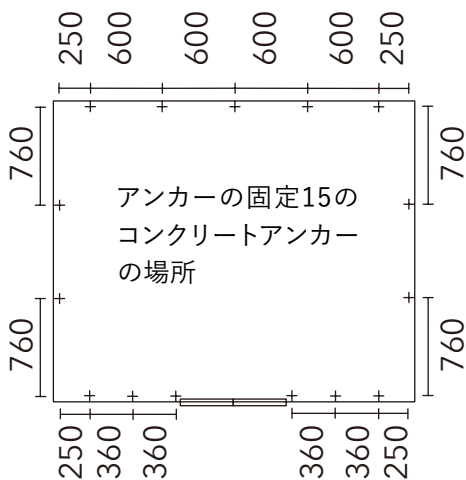
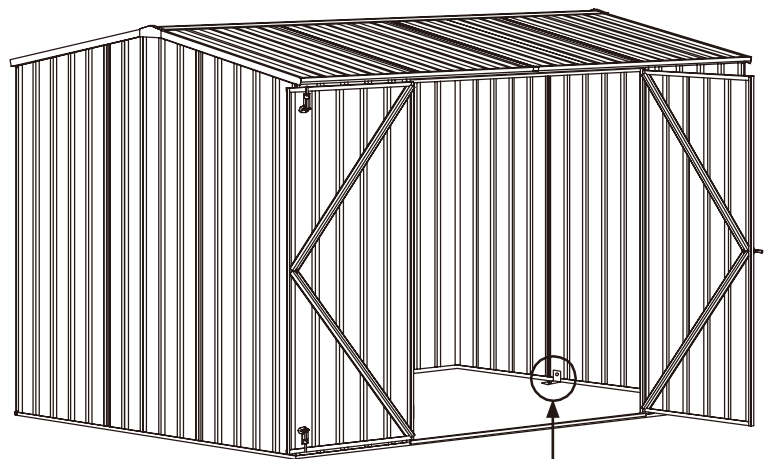
もう一方のルーフパネルを
所定の位置に移動し、ピー
クブレースを両端に1本の
ネジで棟梁に固定します



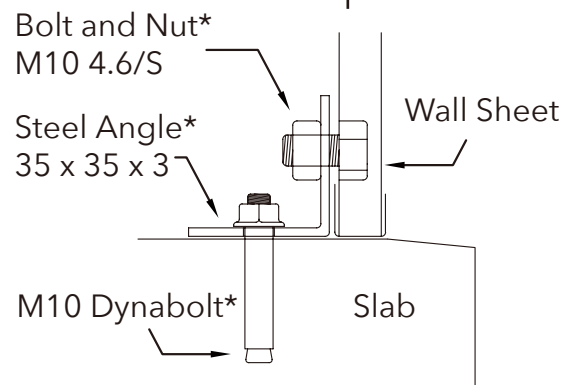
FINAL CONSTRUCTION



図のように上下のフランジを曲げてから、下のフランジを上部のチャンネルの下に引っ掛け、2本のネジで上部をリッジビームにネジ止めします。



各アンカーは、1つのナット、ボルト、M10ダイナボルト、スチールアングルで構成されています。
ウォールシートに10 mmの穴を開けます。
※アンカーのサイズは10mmです。



* Denotes hot dip galvanised finish

Absco Large Gable Roof Shed Notes

General

- 1.Gこの取扱説明書は、他のコンサルタントの図面、仕様書、およびAbscoおよび/またはその代表者が提供する書面による指示と併せて読んでください。
- 2.G本書に記載されている図面は、設置および構造エンジニアリングのみを目的としています。提供された文書内で矛盾が発見された場合、これらは、影響を受ける作業セクションを開始する前に、Abscoに通知され、書面による承認を得なければならない
- 3.G疑問がある場合は尋ねます。
- 4.G地方自治体の承認が得られるまで、これらの図面からの建設の開始は開始されません。
- 5.Gプロジェクトの仕様によって異なる場合を除き、すべての材料と仕上がりは、関連するオーストラリアの基準と、関連する建築当局の細則および条例に従って実施されるものとします。
- 6.Gこれらの図面に示されているすべての寸法は、設置業者によって現場で検証されるものとします。図面の拡大縮小は実施されません。
- 7.G現場での作業を開始する前に、請負業者はエリア内のすべてのサービスの位置を確認し、建設がこれらのサービスのいずれにも干渉しないことを確認するものとします。
- 8.G現場での設置中、小屋構造は安定した状態に維持され、部品に過度のストレスがかかったり、永久に変形したりすることはありません。
- 9.G設置小屋が設置マニュアルと矛盾する方法で設置された状況では、構造認証は無効となります。
- 10.Gこの設置マニュアルに詳述されている構造コンポーネントは、クラス10a、タイプ2構造に基づいて、AS / NZS1170に従って次の負荷用に設計されています。
 - Roof Live Load: 0.25 kPa uniformly distributed or 1.1 kN concentrated as per AS/NZS1170.1
 - Wind Load: Classification N2, Non-Cyclonic to AS4055 where $V_u = 40$ m/s, $V_s = 26$ m/s
 - Windward wall $C_{p,e} = 0.7$
 - Leeward Wall $C_{p,e} = -0.3$ to -0.5 as applicable based on shed geometry
 - Side Wall $C_{p,e} = -0.2$ to -0.65 as applicable based on shed geometry
 - Roof $C_{p,e} = -0.3$ to -1.04 depending on wind direction

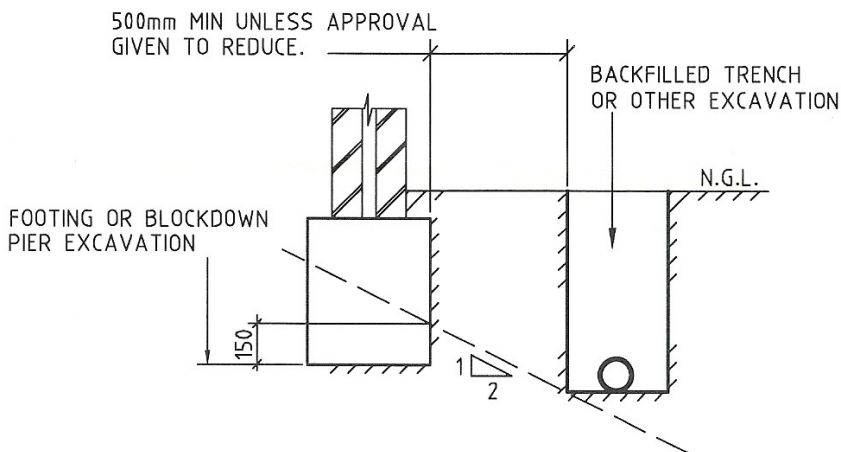
Absco Gable Roof Shed Notes

Steelwork

- 1.Sすべての鉄骨構造には、AS / NZS 2312-2002に準拠した防食システムが適用されます。
- 2.Sこの設置マニュアルに詳述されているすべての構造用鉄骨構造は、最小グレードでなければならない
- ロール成形セクション(屋根と壁のシーティングを含む)の場合は550、アングルセクションの場合はグレード250。
- 3.Sすべての屋根および壁シートは、ベース金属の厚さが0.3mm以上であるものとします。
- 4.Sすべてのスナップタイトチャンネルとジャムは、0.42mmの最小ベース金属厚でなければなりません
- 5.Sすべてのシルクハットは、1.0mmの最小ベースメタル厚でなければならない
- 6.Sすべてのネジ留め具は、Phil Pan Head垂鉛めつき#8 x 3/4" (STP0820)でなければなりません。
- 7.S固定用のすべてのボルト留め具はM10最低グレード4.6 / Sでなければならない
- 8.Sネジ留め具の取り付けは、一般にAS1562の関連規定に従って行われます。

Supporting Slab and Foundations

- 1.F庭小屋の支持スラブ基礎は、設置マニュアルに示されている最小サイズのものでなければなりません。形成されたスラブの上面は水平で、小屋の設置を妨げるような凹凸がないものでなければなりません。
- 2.F支持スラブ基礎の構造工学設計は、適切な資格のある構造技師が行うものとする。設計では、AS3600およびAS2870のすべての関連規定を考慮するものとします。
- 3.F隣接するフーチングまたは発掘の間で、スラブ基礎を設置する請負業者は、斜面の2行で1の上昇を超えてはなりません。
- 4.Fスラブ基礎技術者によって書面で承認されない限り、既存の足場の近くの発掘の制限は、以下に示されたものに従うものとする。



接触者は、既存のフーチングの近くで調査する前に、それらの深さを確認するために調査的な局所発掘を行うものとします。エンジニアの書面による承認なしに、上記の深さまで掘り下げることはできません。

Australia Product Warranty Against Defects

- 庭の小屋、庭のベッド、鳥小屋、貯蔵ユニット、ガレージ、日除け、カーポートを含むAbsco Shedsは、高品質のオーストラリア製スチールを使用して作られています。
- オーストラリア国内に設置した場合、購入日から30年間、スチールコーティングが錆びたり、割れたり、剥がれたり、膨れたりしないことを保証することをお勧めします。
- この保証は、「切りくず」(表面の小さな粒子が原因のパネルの表面劣化には適用されません。建物の建設後、または湿った土、化学薬品、肥料、またはその他の腐食性物質との接触の結果として除去されていない、切断、研削、または掘削作業から残った鉄片。
- この保証は、通常の家庭用に使用され、インストール手順に従ってインストールされたAbsco製品を対象としています。
- 保証は、嵐、風、雨雪または不十分な基礎によって引き起こされた損傷をカバーしません。
- この保証は、厳しい沿岸環境、産業環境、その他の腐食性の高い環境に設置されたABSCO製品には適用されません。保証は、ファスナー(ネジ、ナット、ボルト、リベット、ハズプ、またはスライド式パッドボルト)には適用されません。
- 保証は、コンポーネントの交換と配送に限定され、人件費や設置費用は含まれません。保証によって与えられる利点は、保証に関連する商品またはサービスに関する法律に基づく他の権利および救済に追加されます。
- 保証は、明示的または暗示的な他のすべての表明、保証、または保証の除外に適用されます。当社の商品には、オーストラリア消費者法で除外できない保証が付いており、譲渡できません。重大な障害の場合、およびその他の予測される損失または損害に対する補償の交換または返金を受ける権利があります。また、商品の品質が許容範囲内でなく、その故障が重大な故障ではない場合、商品を修理または交換する権利があります。詳細については、<https://www.1158.jp/pg2381.html>にアクセスしてください。
- 購入証明(販売明細または請求書)を保持するか、購入後30日以内に保証を登録してください:<https://www.1158.jp/pg2381.html>
- 万が一、保証請求が行われた場合、写真による証拠と、部品の部品番号を含む欠陥の詳細、および購入証明(または購入のオンライン登録)の証拠によって裏付けられ、以下の住所に転送されなければなりません。保証請求の受領後、カスタマーサービスマネージャーは3営業日以内に連絡し、請求の評価結果を通知します。これには、請求を行う際に発生した費用が含まれる場合があります。

THE CUSTOMER SERVICE MANAGER, 株式会社イープラン 長野県茅野市米沢3097-10

PHONE: 0266 82 5818 FAX: 0266 82 5819 EMAIL: info@eeplan.co.jp

Absco Sheds Storage Guidelines

- Absco Shedsは、通常の気象条件で耐候性があるように設計されています。大雨などの極端な気象条件と強風の突風が発生した場合、尾根のキャッピング、シーティング接合、ネジ固定などにより、わずかな変形が発生し、水が浸入する可能性があります。最大の強度と保護が維持されるように、これらの領域を定期的にチェックする必要があります。
- 極端な暑さや極端な寒さ、湿った空気、乾燥した空気などの他の気象条件は、コンクリートの床の水分や屋根シートの下側の結露の影響に影響する可能性があります。
- Absco Shedsおよびストレージユニットは、主に芝刈り機、手押し車、ガーデンツールなどのガーデン機器の保管に使用されます。上記の条件のいずれかによって悪影響を受ける可能性のある保管アイテムには、プラスチックシートや/または木材スラットのコンクリート床の上に積み上げられた。
- ほとんどのハードウェアアウトレットから入手できるゴム製のドアシールやその他の製品と同様に、防水シーラントを使用して、接合部やネジ止めの周囲で必要な場合にさらなる保護を提供できます。
- 小屋の底面とコンクリートスラブの間に防水シーラント(シリコーン)を配置することは推奨されません。このプロセスは逆の効果があり、余分な水が漏れることを防ぎ、水が小屋の内部に溜まって閉じ込められるためです。
- Abscoは、前述の気象条件のいずれかから生じる水の浸入、床の水分、結露、またはAbsco鋼製建物内のコンテンツの状態について一切責任を負いません。